

※がん発生のメカニズム（授業用スライド）

- ・ところが、異常な細胞（コピーミス）がこの監視の網の目をすり抜けてしまうことがあります。無制限に増える、他の場所に転移するなどの性質を獲得してしまった細胞が何年もかけて数を増やし、体に害を与える「悪性腫瘍（がん）」を形成します。
- ・がん細胞は体からの命令を無視して増え続けます。勝手に増えて、周囲の組織までもが壊されてしまいます。

7

※がん発生のメカニズム（授業用スライド）

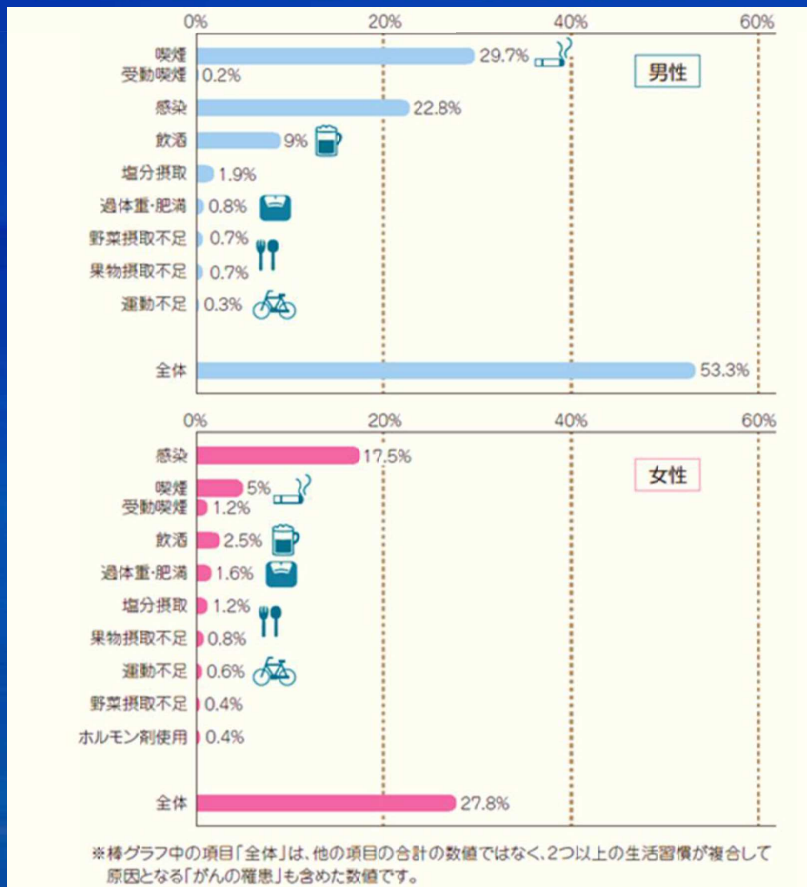
- ・ただし、免疫ががん細胞を攻撃し、体を守ろうとします。つまり、免疫の力がしっかり発揮されるような健康的な生活習慣が大切です。

★がんの原因

- ・生活習慣（多くのがん）
- ・ウイルス、細菌（いくつかのがん：後で説明）
- ・原因不明（小児がんなど）

8

(参考) 日本人のがんの原因 (授業用スライド)



喫煙

飲酒

肥満

食事

運動不足

生活習慣

感染

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
※Inoue, M. et al.: Ann Oncol, 2012; 23(5): 1362-9を基に
国立がん研究センターがん情報サービスが作成

9

※がんの予防について (授業用スライド)

◎多くのがんは予防することができます。

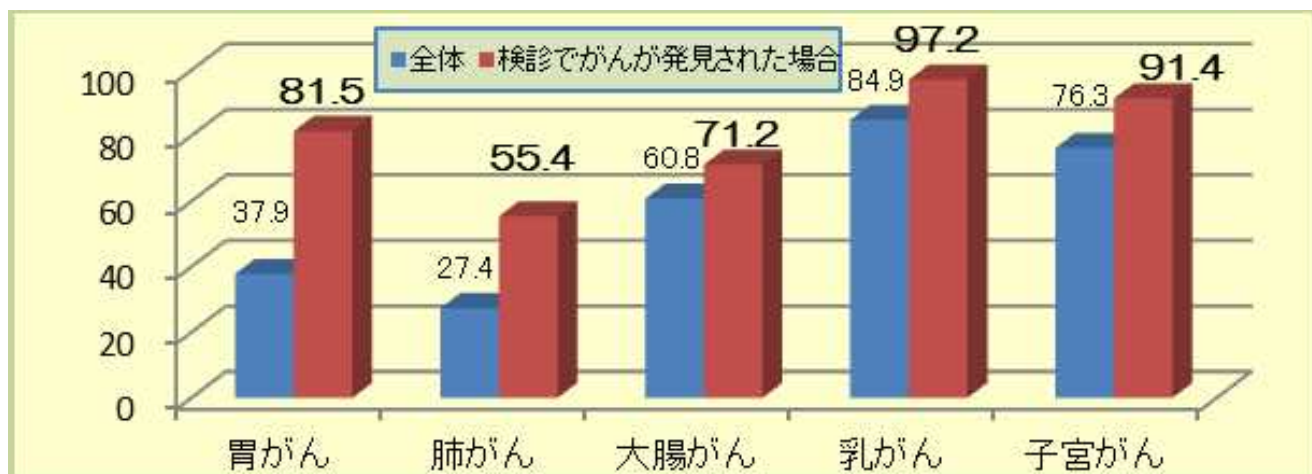
国立がん研究センターが提示したがんの予防法

- 1, たばこは絶対に吸わない。他人のたばこの煙を避ける
- 2, 食事はかたよらず, バランスよく
- 3, 日常生活を活動的に(運動量の確保)
- 4, 太りすぎず, やせすぎない
- 5, 飲酒は適度に(成人)
- 6, 肝炎ウイルス感染の有無を知り, 感染している場合は治療する。

10

◎がん検診の重要性

「茨城県における部位別5年生存率」

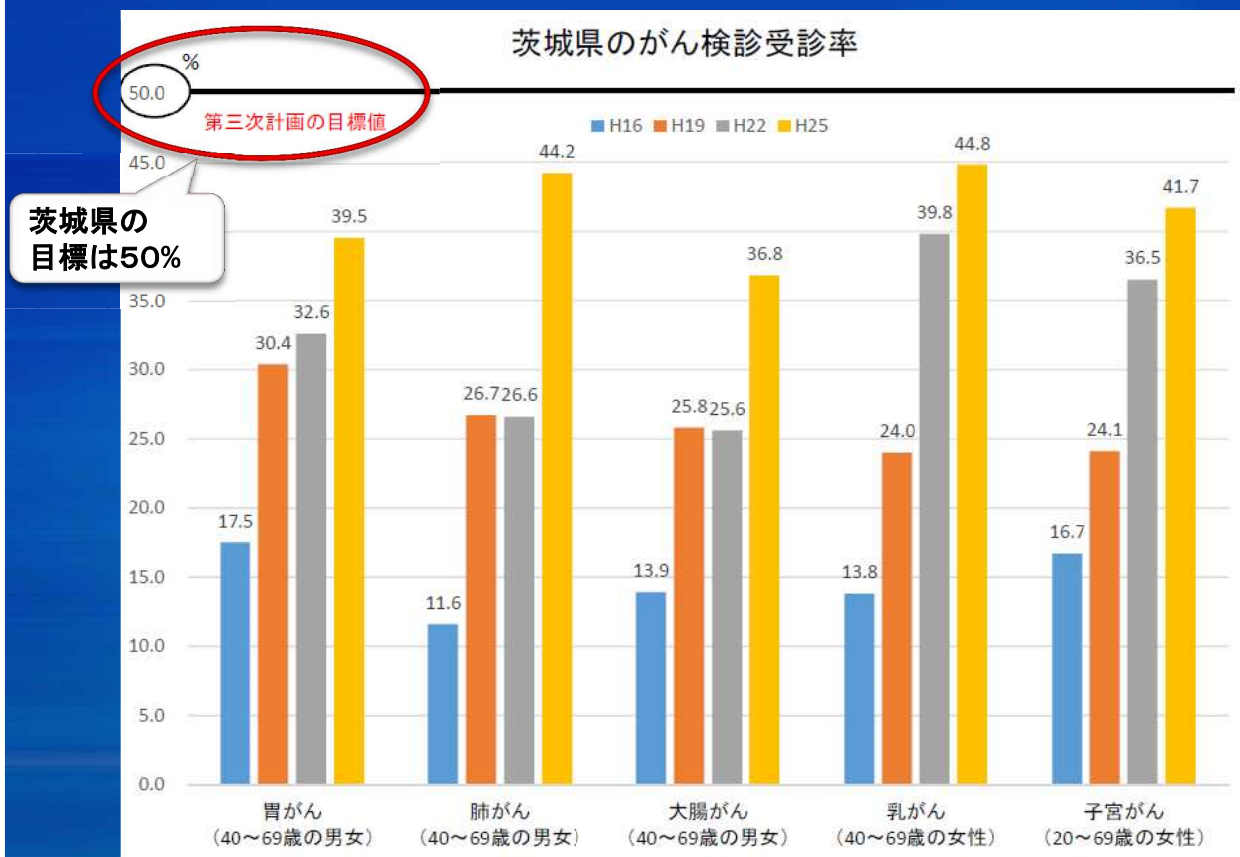


出典:「茨城県地域がん登録事業(平成18～23年)」

11

※がん検診について（授業用スライド）

◎茨城県の「がん検診受診率」は 36～45%



12

4 授業の方法

① グループワーク

② ワークシート

③ クイズ形式



13

① グループワーク

- 意見を出しやすい雰囲気作り
- 自分の意見と他人の意見を比較する
- 生徒の思考, 判断を拾いやすい



②ワークシート

③クイズ形式

- ◆ワークシート(右)を使用し、クイズ形式で行った。
- ◆グループで話し合ってもらったものと個人で考えるものを区別した

「知っていますか？がんのこと」ワークシート

年 組 番 氏 名 _____

★ : グループで話し合うマーク

G Q がんに対してどんなイメージを持っていますか？

・
・

G Q 男性と女性ではどちらががんにかかる人が多いと思いますか？

男 性 ・ 女 性

G Q 生涯を通じて何人に一人ががんにかかると思いますか？

20 人に一人 15 人に一人 10 人に一人
5 人に一人 3 人に一人 2 人に一人

Q 「やばすぎ」もよくありません。なぜでしょうか？

・
・

Q 自分の生活を振り返り、改善できることはありますか？

・
・

G Q 予防してもかかってしまう可能性があるとするれば、私たちにできることは何だろう？

そうだ、 _____ う！！

Q がん検診の受診率が高くない理由は何かと思いますか？

・
・

G Q どうしたらがん検診率が向上すると思いますか？

・
・

いい案を一つ発表しよう！（グループ代表）

15 頁へ

Q, 自分の生活を振り返り、改善すべきことはありますか？

Q, 予防してもかかってしまう可能性があるとするれば私たちにできることは何だろう？

A, そうだ、**検診**をうけよう！！

5 授業の実際

(2年生40人対象)

◎事前アンケートの結果（がんに対する意識）

	質問	そう思う	思わない	分からない
①	がんは身近な病気だと思う	87.5%	0.0%	12.5%
②	「がん」＝「死」のイメージである	<u>70.0%</u>	25.0%	5.0%
③	がん検診を受けられる年齢になったら、積極的に検診を受けようと思う	67.5%	2.5%	<u>30.0%</u>
④	がんを学ぶことでがん患者への理解が深まると思う	82.5%	5.0%	12.5%
⑤	家族や身近な人とがんについて話し合おうと思う	25.0%	<u>32.5%</u>	<u>42.5%</u>

17

5 授業の実際

◎事前アンケートの結果（がんの知識）

	質問	正しい	誤り	分からない
①	がんは体の中で異常な細胞が増えてしまう病気である	62.5%	17.5%	<u>20.0%</u>
②	がんになる原因は1つだけである	5.0%	90.0%	5.0%
③	がんは特定の人がかかる病気である	7.5%	87.5%	5.0%
④	がんは一生のうちに2人に1人がかかる病気である	30.0%	<u>20.0%</u>	<u>50.0%</u>
⑤	生活習慣を改善することで、がんをある程度予防することができる	92.5%	0.0%	7.5%
⑥	がんの早期発見には、検診が不可欠である	87.5%	<u>12.5%</u>	0.0%
⑦	がんの治療には、手術、放射線、抗がん剤の方法がある	92.5%	5.0%	2.5%
⑧	がんの痛みは我慢するしかない	2.5%	75.0%	22.5%

18

5 授業の実際 ・ 授業の様子（映像）



19

6 結果

◎授業後のアンケートの結果（がんに対する意識）

	質問	そう思う	思わない	分からない		事前		事後	増減
①	がんは身近な病気だと思う	100.0%	0.0%	0.0%	そう思う	87.5%	→	100.0%	12.5%
②	「がん」＝「死」のイメージである	20.0%	70.0%	10.0%	思わない	25.0%	→	70.0%	45.0%
③	がん検診を受けられる年齢になったら、積極的に検診を受けようと思う	77.5%	7.5%	15.0%	そう思う	67.5%	→	77.5%	10.0%
④	がんを学ぶことでがん患者への理解が深まると思う	95.0%	2.5%	2.5%	そう思う	82.5%	→	95.0%	12.5%
⑤	家族や身近な人とがんについて話し合おうと思う	84.6%	2.6%	12.8%	そう思う	25.0%	→	84.6%	59.6%

20

6 結果

◎授業後のアンケートの結果（がんの知識）

	質問	正しい	誤り	分からない		事前		事後	増減
①	がんは体の中で異常な細胞が増えてしまう病気である	92.5%	7.5%	0.0%	正しい	62.5%	→	92.5%	30.0%
②	がんになる原因は1つだけである	0.0%	100.0%	0.0%	誤り	90.0%	→	100.0%	10.0%
③	がんは特定の人がかかる病気である	0.0%	100.0%	0.0%	誤り	87.5%	→	100.0%	12.5%
④	がんは一生のうちに2人に1人がかかる病気である	97.5%	2.5%	0.0%	正しい	30.0%	→	97.5%	67.5%
⑤	生活習慣を改善することで、がんをある程度予防することができる	100.0%	0.0%	0.0%	正しい	92.5%	→	100.0%	7.5%
⑥	がんの早期発見には、検診が不可欠である	100.0%	0.0%	0.0%	正しい	87.5%	→	100.0%	12.5%
⑦	がんの治療には、手術、放射線、抗がん剤の方法がある	97.5%	2.5%	0.0%	正しい	92.5%	→	97.5%	5.0%
⑧	がんの痛みは我慢するしかない	2.5%	97.5%	0.0%	誤り	75.0%	→	97.5%	22.5%

21

★ 生徒の感想から ①

感想を書いてください。（がんについての授業後）

今までは、がんにかかってしまったら高確率で死んでしまうと思っていたが、そんなことはない分かった。親に話して、検診してくれるようにうながしたいと思う。

親に話して、検診してくれるようにうながしたいと思う。

22

★ 生徒の感想から ②

感想を書いてください。(がんについての授業後)

私の母方の祖母は、胃がんで亡くなりました。父は、毎日たばこを吸っているのだから、これから、私から、注意してあげたいです。
また、2人に1人は、がんに感染するということを聞いてとてもおどろきました。決して、自分とは関係のない話ではないということがわかりました。

父は、毎日たばこを吸っているのだから、これから、私から注意してあげたいです。

23

★ 生徒の感想から ③

感想を書いてください。(がんについての授業後)

今は、自分より自分の親の方が心配なので、親に定期的な検診を勧めたいと思いました。

これから、喫煙や飲酒ができる年齢令になりますが、喫煙はせず飲酒もほどほどにして、できる限りがんを予防したいと思います。

今は、自分より自分の親の方が心配なので、親に定期的な検診を勧めたいと思いました。

24

※がん検診について（授業用スライド）

Q、がん検診の受診率がそれほど高くない理由はなんだと思いますか？

- ・「受ける時間がないから」(48. 0%)
- ・「費用がかかり経済的な負担」(38. 9%)
- ・「がんであると分かるのが怖いから」(37. 7%)
- ・「健康状態に自信があり、必要性を感じない」(33. 1%)

「がん対策に関する世論調査(H26年内閣府)より」

25

Q、どうしたらがん検診率が向上すると思いますか？

◎がん検診でがんが発見されると5年生存率が大きく高まります。

※診断されてから5年後に生きている可能性

**★身近な人にがん検診を勧め
ましょう！！**

26